

就労移行支援連絡会〈10月の会〉



緊急事態宣言明け、2ヶ月ぶりの集合！

6事業所で近況共有と今後の活動について話し合う。

10月の会から、2ヶ月毎に担当事業所を決め、定例の会と事業所見学会を運営することになりました。今回は、帯広はちす園が各種調整と当日の進行を担当してくださいました。

【近況報告】

9月の緊急事態宣言下、また宣言明けの状況であっても、ほとんどの事業所で一般企業からのご理解を得て職場実習を行うことが出来ているとの報告がありました。実習では作業能力はもちろん、仕事に向き合う気持ちなどの前準備について再確認する機会になった事例や、今後面接や就職に結びつきそうな事例もあったようです。

一方で、企業からの評価は良かったものの、ご本人の気持ちが整わずに就職が保留になった事例の共有もありました。ご本人の気持ちに寄り添うことを大切にしながらも前向きに就職に向かえるような関わり方について、今後取り組みの共有や意見交換の必要性を感じました。

【意見交流】

参加事業所から『障がい者雇用を進める企業が、障がい特性や就労系福祉サービスの支援を知らないままハローワークに求人を出すことが多いと感じる。それが障がい者雇用のハードルを高くしているのではないか』という話題に関して、話し合いを進めていきました。その中で、企業と就労系福祉サービスがお互いを知り合う機会が少ないため、そのような機会を作ることが出来れば、結果として障がい者雇用の促進に繋がるのではないか、という結論に至りました。今後は、今回の話をもとに企業への働きかけについて深めていくことになりました。

【後記】

下半期から担当事業所が企画していく運営スタイルになったことで、さっそく新たな取り組みが生まれそうです。来月の会では、帯広はちす園の事業所見学に加え、引き続き「障がい者雇用を進めたい企業への働きかけ」について具体的な目標設定や手法について話し合っていきます。
(担当：荻原)

十勝障がい者

就業・生活支援センター

だいち



就労移行支援事業所連絡会について

会の目的や今年度の活動方針については、[4月の記事](#)をご参照ください。

随時、活動の報告をしております。
下記リンク先の記事もご覧ください。

[5月](#) [6月](#) [7月](#) [8月](#) [9月](#)

※8月はグローアップ研修の報告です

担当事業所のご紹介

今月は“帯広はちす園”です。

下記リンクもご確認ください。

[訪問記事](#)

[資源マップ](#)

今後の予定

11月：見学会（帯広はちす園）

12月：連絡会

1月：見学会（いきものがかり）

2月：連絡会

3月：見学会（クローバー）